

Maculopathy に対する 2 段階手術の 1 例. 第54回日本中部眼科学会, 1988, 12, 京都.

- 12) 石田俊郎, 田畑 晃, 山田成明, 窪田靖夫: 当科における増殖型糖尿病性網膜症に対する硝子体手術成績. 第281回金沢眼科集談会, 1988, 12, 金沢.
- 13) 田中良則, 石田俊郎, 狩野俊哉, 中村泰久, 窪田靖夫: 眼窩内鉄片異物の 1 例. 第 7 回福井県眼科集談会, 1988, 1, 福井.
- 14) 山田成明, 開 繁義, 石田俊郎, 窪田靖夫: 結膜下注射した薬物の涙液内移行に関する研究. 第92回日本学科学会, 1988, 3, 京都.
- 15) 山田成明, 開 繁義, 石田俊郎, 窪田靖夫: 結膜下注射した薬物の房水内移行に関する研究. 第54回日本中部眼科学会, 1988, 12, 京都.
- 16) 田畑 晃, 石田俊郎, 窪田靖夫: 数年間放置された虹彩上異物の 1 症例. 第18回富山眼科集談会, 1988, 5, 富山.
- 17) 田畑 晃, 石田俊郎, 窪田靖夫: 硝子体手術が著効を示した水晶体起因性眼内炎の 1 例. 第19回富山眼科集談会, 1988, 11, 富山.
- 18) 尾崎真由美, 石田俊郎, 浅香猶子, 山田成明, 窪田靖夫: 網膜剥離手術におけるヒアルロン酸ナトリウムの使用経験. 第 7 回金沢医科大学眼科研究会, 1988, 11, 金沢.
- 19) 矢野宏樹, 石田俊郎, 窪田靖夫: 急性球後視神経炎様症状をもって発症した脳下垂体腫瘍の 1 例. 第18回富山眼科集談会, 1988, 5, 富山.
- 20) 矢野宏樹, 石田俊郎, 窪田靖夫: 急性球後視神経炎様症状をもって発症した脳下垂体腫瘍の 1 例. 第26回北日本眼科学会, 1988, 6, 福井.
- 21) 矢野宏樹, 狩野俊哉, 窪田靖夫: 30年以上経過した固定内斜視の手術症例. 第42回北陸医学会総会, 1988, 9, 福井.
- 22) 矢野宏樹, 石田俊郎, 狩野俊哉, 窪田靖夫: 網膜皺壁で発見された粘液嚢腫の 1 例. 第19回富山眼科集談会, 1988, 11, 富山.
- 23) 加藤 剛, 尾崎真由美, 石田俊郎, 窪田靖夫: 先天性外涙嚢瘻の 1 例. 第19回富山眼科集談会, 1988, 11, 富山.
- 24) 堀津良志, 山下 泉, 石田俊郎, 窪田靖夫: 最近経験した心因性視野障害の 3 例. 第19回富山眼科集談会, 1988, 11, 富山.

## 耳鼻咽喉科学

教授	水越鉄理
助教授	渡辺行雄
講師	大橋直樹
講師	小橋林人
助手	小吉田夫
助手	手麻生伸
助手	手麻生肇
助手	手浅井正嗣
助手	手大井秀哉
助手	手大積日出夫
助手	手今村純一
助手	手上大田晋介
助手	手大村明彦
助手	手伊東宗治
文部技官	武田精一

### ◆ 著 書

- 1) 水越鉄理: めまい・平衡障害の診断と治療—情報処理システムを中心に—. 1-394, 現代医療社, 1988.
- 2) 水越鉄理, 渡辺行雄: メニエール病・疫学. 7. メニエール病とその周辺疾患, 松永 享編, 耳鼻咽喉科頭頸部外科 MOOK, 4-13, 金原出版, 1988.
- 3) 水越鉄理: 聴神経腫瘍の診断上注意すべき症例 (8) 内耳性難聴像を示した聴神経腫瘍. 9. 聴神経腫瘍, 小松崎 篤編, 耳鼻咽喉科頭頸部外科 MOOK, 258-267, 金原出版, 1988.
- 4) 水越鉄理: 側頭骨骨折. 亀山正邦他編, 「今日の診断指針」第 2 版, 1387-1388, 医学書院, 1988.
- 5) 渡辺行雄: “後迷路性前庭障害の検査法と前庭神経炎診断上の問題点”. 前庭神経節細胞と前庭神経炎, 迷路会, 1988.

### ◆ 原 書

- 1) 水越鉄理: めまい・平衡障害の情報処理システム, 第89回日耳鼻総会宿題報告, 日耳鼻 91: 1788-1795, 1988.
- 2) Mizukoshi K., Kobayashi H., Ohashi N. and Watanabe Y.: Visual modulatory influences of vestibulo-ocular reflex in patients with vertigo. Adv Oto-Rhino-Laryng. 41: 63-70, 1988.
- 3) Ohashi N., Watanabe Y., Mizukoshi K. and Ino H.: Normal predictive function in smooth

- pursuit. *Adv. Oto-Rhino-Laryng.* 41:118-121, 1988.
- 4) Mizukoshi K., Watanabe I., Matsunaga To., Hinoki H., Komatsuzaki A., Takayasu Sh., Tokita T., Matsuoka I., Matsunaga Ta and Tanaka T.: Clinical evaluation of medical treatment for Meniere's disease, using a double-blind controlled study. *Am J. Otol.* 9: 418-422, 1988.
  - 5) Mizukoshi K., Watanabe Y., Shojaku H., Okubo J. and Watanabe I.: Epidemiological studies on benign paroxysmal positional vertigo in Japan. *Acta Otolaryngol (Stockh) Suppl.* 447: 67-72, 1988.
  - 6) Mizukoshi K., Watanabe Y., Aso S. and Asai M.: Prognostic Value of blink test in patients with facial paralysis. *Acta Otolaryngol (Stockh) Suppl* 446: 70-75, 1988.
  - 7) Ohmura A., Ohashi N., Mizukoshi K., Murakami K., Sasa M. and Igarashi T.: Allergic rhinitis due to Chironomidae. *O. R. L. Tokyo*, 31: 959-962, 1988.
  - 8) Sato Y., Kanda K. and Kawasaki T.: Target neurons of floccular middle zone inhibition in medial vestibular nucleus. *Brain Res.* 446: 225-235, 1988.
  - 9) Kobayashi H., Kato I. and Terabayashi T.: Anthropometric relevance on sublabial transseptal transsphenoidal hypophysectomy in the Asiatic type of skull. *ORL (Basel)* 50: 340-344, 1988.
  - 10) Mizukoshi K., Shojaku H., Ito M., Watanabe Y., Sekiguchi Ch. and Yajima K.: Transdermally administrated Scopolamine (Scopoderm-TTS) effect on the vestibular and optokinetic reactions. In *Aerospace Science: by Yajima K.* (Ed.) 161-164, Nihon Univ., 1988.
  - 11) Kawaguchi M., Ishizawa S., Odake H., Shimoda F., Nakagawa H., Mizukoshi K., Kurashige Y. and Koizumi F.: Quantitative study on phagocytosis of human tonsillar adherent cells by the flow cytometric and immunocytochemical methods. *Acta Otolaryngol (Stockh), Suppl.* 454: 108-112, 1988.
  - 12) 小林英人: 末梢性前庭機能障害例における閉眼および開眼下の前庭動眼反射に関する臨床診断学的研究. *日耳鼻* 91: 1012-1022, 1988.
  - 13) 小林英人, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹: 振子様回転による中枢性平衡障害例の閉眼および開眼下の前庭動眼反射に関する研究. *日耳鼻* 91: 2030-2038, 1988.
  - 14) 上田晋介, 麻生 伸, 吉田行夫, 大井秀哉, 長崎孝敏, 五十嵐良和, 水越鉄理: キシロカインによる耳鳴治療. *Audiology Jpn.* 31: 2, 117-122, 1988.
  - 15) 小林英人, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹: めまい・平衡障害例における振子様回転検査の長時観察所見. *Equilibrium Res.* 47:333-338, 1988.
  - 16) 中川 肇, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 浅井正嗣: 高齢者のめまい, 平衡障害 (第3報) — 温度眼振検査と重心動揺検査における加齢の影響及び各検査間の相関関係に関する検討. *Equilibrium Res.* 47: 319-322, 1988.
  - 17) 將積日出夫, 水越鉄理, 麻生 伸, 伊東宗治, 戸田佐都紀, 大井秀哉, 渡辺行雄: メニエール病の長期経過観察差の推移— AAOHNS 判定基準による Isosorbide の治療効果について—. *Equilibrium Res. Suppl.* 4: 120-123, 1988.
  - 18) 伊東宗治, 將積日出夫, 小林英人, 渡辺行雄, 水越鉄理: メニエール病および類似疾患に対するフロセミド VOR 検査の臨床的検討. *Equilibrium Res. Suppl.* 4:68-72, 1988.
  - 19) 渡辺行雄, 今村純一, 大橋直樹, 武田精一, 木下朱美, 水越鉄理: 電気性身体動揺反応検査 (galvanic body sway test) の刺激制御・分析システム. 第8回医療情報学連合大会論文集 829-832, 1988.
  - 20) 大橋直樹, 今村純一, 武田精一, 渡辺行雄, 水越鉄理: 滑動性眼運動の周波数分析. 第8回医療情報学連合大会論文集 835-838, 1988.
  - 21) 今村純一, 渡辺行雄, 大橋直樹, 水越鉄理: ミニコン・パソコンによる平衡機能検査データベース・システム. 第8回医療情報学連合大会論文集 615-618, 1988.
  - 22) 武田精一, 今村純一, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理: 聴性誘発反応のための音刺激システム. 第8回医療情報学連合大会論文集 833-834, 1988.
  - 23) 林 隆一, 入江尊義, 日合三雄, 水越鉄理, 辻陽雄, 山本恵一: 病院総合情報システムの設計. 第8回医療情報学連合大会論文集 295-298, 1988.
  - 24) 中川 肇, 水越鉄理, 大橋直樹: 咽喉頭異常感症の心理, 性格検査とマイナートランキライザー

の効果。耳鼻と臨床, 34: 472-475, 1988.

#### ◆ 症例報告

- 1) 渋谷知子, 麻生 伸, 水越鉄理: 体位変化により聴力変動を示した外リンパ瘻が疑われた5症例。耳鼻喉頭 60: 995-1000, 1988.
- 2) 上田晋介, 大橋直樹, 吉田行夫, 中川 肇, 將積日出夫, 長崎孝敏, 今村純一, 安田健二, 渡辺行雄, 水越鉄理, 上山武史: 頸動脈の再建術を施行した頭頸部癌の2症例。耳鼻臨床, 81: 99-104, 1988.
- 3) 上田晋介, 渡辺行雄, 吉田, 水越鉄理: 副鼻腔炎(嚢胞)に合併した視力障害例の検討。日本鼻科学会誌 27: 62, 1988.

#### ◆ 総 説

- 1) 水越鉄理: 耳疾患とめまい。特集“めまい, 診断と治療”小児内科 20: 141-148, 1988.
- 2) 小林英人, 水越鉄理: シスプラチンの聴力障害とその防止。医薬ジャーナル 24: 1245-1246, 1988.

#### ◆ その他

- 1) 水越鉄理, 渡辺行雄, 小林英人, 中野雄一, 小出千秋, 猪股茂樹, 斎藤 恒: 新潟水俣病の神経耳科学的追跡調査(第2報) 審査申請未認定者を中心に。水俣病に関する総合的研究班昭和62年度環境庁報告書 56-59, 1988.

#### ◆ 学会報告

- 1) Mizukoshi K., Watanabe Y., Kobayashi H., Nakano Y., Koide Ch., Inomata Sh. and Saitoh H.: Neurotological follow-up studies upon Minamata disease. 15th Barany Soc. Meeting, 1988, 6, Uppsala, Sweden.
- 2) Watanabe Y., Mizukoshi K., Ohi H., Yasuda K., Ohashi N. and Kobayashi H.: Retrolabyrinthine disorders detected by galvanic body sway test on routine equilibrium examinations. 15th Barany Soc. Meeting, 1988, 6, Uppsala, Sweden.
- 3) Kobayashi H., Ito M., Mizukoshi K., Watanabe Y., Ohashi N. and Shojaku H.: The furosemide VOR test for Meniere's disease (a preliminary report). 15th Barany Society Meeting, 1988, 6, Uppsala, Sweden.
- 4) Aso S. and Mizukoshi K.: Examination for

Meniere's Disease Diagnosis, Joint Meeting of the Vestibular Disorder Research Committee, Japan and International Guest Speakers (Kyoto Satallite Meeting of CORLAS). 1988, 10, Kyoto.

- 5) 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 今村純一, 武田精一, 木下朱美, 水越鉄理: 眼運動, 重心動揺分析におけるフーリエ解析の応用例と問題点。第4回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 1988, 3, 富山.
- 6) 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理: 滑動性眼運動の経時的観察。第4回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 1988, 3, 富山.
- 7) 今村純一, 渡辺行雄, 大橋直樹, 水越鉄理: 平衡機能検査データベースシステムとデータベース化における問題点。第4回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 1988, 3, 富山.
- 8) 武田精一, 今村純一, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理: パソコン用出力端末装置に関する諸機能の比較, 検討。第4回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 1988, 3, 富山.
- 9) 大橋直樹, 中川 肇, 今村純一, 渡辺行雄, 水越鉄理: めまい疾患に含まれる血圧異常の統計的検討。第10回日耳鼻富山県地方部会, 1988, 3, 富山.
- 10) 將積日出夫, 麻生 伸, 伊東宗治, 戸田佐都紀, 大井秀哉, 渡辺行雄, 水越鉄理: メニエール病に対するイソパイドの効果。第10回日耳鼻富山県地方部会, 1988, 3, 富山.
- 11) 浅井正嗣, 渡辺行雄: 前頭洞皮膚炎を生じた陳旧性フロントガラス異物の1例。第10回日耳鼻富山県地方部会, 1988, 3, 富山.
- 12) 稲葉博司, 小林英人, 渡辺行雄, 水越鉄理: 興味あるメニエール病症状を示した中枢性めまいの2症例。第10回日耳鼻富山県地方部会, 1988, 3, 富山.
- 13) 上田晋介, 吉田行夫, 五十嵐良和, 渡辺行雄: 視力障害をきたした副鼻腔炎既手術症例の検討。第10回日耳鼻富山県地方部会, 1988, 3, 富山.
- 14) 大村明彦, 戸田佐都紀, 五十嵐良和, 渡辺行雄, 水越鉄理: 当科における鼻腔通気度測定の検討。第10回日耳鼻富山県地方部会, 1988, 3, 富山.
- 15) 安田健二, 將積日出夫, 久保秀之, 久世照五: Tracheobronchopathia Osteoplastica の一例。第10回日耳鼻富山県地方部会, 1988, 3, 富山.
- 16) 戸田佐都紀, 小林英人, 伊東宗治, 水越鉄理: 急性中耳炎の耳漏検出菌について。第10回日耳鼻富山県地方部会, 1988, 3, 富山.

- 17) 水越鉄理：宿題報告：めまい・平衡障害の情報処理システム。第89回日耳鼻総会，1988，5，金沢。
- 18) 大井秀哉，安田健二，麻生 伸，渡辺行雄，水越鉄理：聴神経腫瘍診断上の ABR と電気性身体動揺検査 (GBST) の有用性。第89回日耳鼻総会，1988，5，金沢。(日耳鼻91：1744-1745, 1988)
- 19) 今村純一，渡辺行雄，木下朱美，大橋直樹，小林英人，水越鉄理：フーリエ解析を応用した電気性身体動揺検査。第89回日耳鼻総会，1988，5，金沢。(日耳鼻91：1743-1744, 1988)
- 20) 伊東宗治，將積日出夫，小林英人，渡辺行雄，水越鉄理：フロセミド VOR 検査の試み。第89回日耳鼻総会，1988，5，金沢。(日耳鼻91：1745-1746, 1988)
- 21) 中川 肇，大橋直樹，渡辺行雄，水越鉄理，大井秀哉：脊髄小脳変性症の平衡機能検査所見。第50回耳鼻臨床学会，1988，6，京都。
- 22) 上田晋介，渡辺行雄，吉田行夫，五十嵐良和，水越鉄理：副鼻腔炎既手術後，長期経過を経て発生した視力障害例の検討。第50回耳鼻臨床学会，1988，6，京都。
- 23) 伊東宗治，將積日出夫，麻生 伸，戸田佐都紀，大井秀哉，渡辺行雄，水越鉄理：メニエール病長期観察例に対する Isosorbide の効果。第50回耳鼻臨床学会，1988，6，京都。
- 24) 五十嵐良和，麻生 伸，上田晋介，大井秀哉，吉田行夫，渡辺行雄，水越鉄理：リドカインの耳鳴抑制効果の検討。第50回耳鼻臨床学会，1988，6，京都。
- 25) 神田憲一，佐藤 悠，川崎 匡，水越鉄理：ネコ小脳片葉の middle zone より解発される水平眼球運動の神経路。第249回日耳鼻北陸地方部会連合会，1988，6，金沢。
- 26) 戸田佐都紀，渡辺行雄，大橋直樹，水越鉄理，中川 肇：椎骨脳底動脈循環不全の血圧異常についての検討。第249回日耳鼻北陸地方部会連合会，1988，6，金沢。
- 27) 五十嵐良和，麻生 伸，上田晋介，武田精一，渡辺行雄，水越鉄理：蝸電図によるリドカインの一時的効果の検討。第8回耳鳴研究会，1988，7，東京。
- 28) 五十嵐良和，中川 肇，上田晋介，大橋直樹，渡辺行雄，水越鉄理：下咽頭・頸部食道癌の MRI。第12回頭頸部腫瘍学会，1988，7，横浜。
- 29) 戸田佐都紀，吉田行夫，中川 肇，上田晋介，五十嵐良和，大橋直樹，渡辺行雄，水越鉄理：喉頭アミスイドーシスの2症例。第12回頭頸部腫瘍学会，1988，7，横浜。
- 30) 大橋直樹，中川 肇，戸田佐都紀，水越鉄理：自律神経機能からみた Shy-Drager 症候群。第36回日耳鼻中部地方連合会，1988，7，岐阜。
- 31) 中川 肇，渡辺行雄，大橋直樹，浅井正嗣，安田健二，水越鉄理：椎骨脳底動脈不全に対する神経耳科学のアプローチ。第36回日耳鼻中部地方連合会，1988，7，岐阜。
- 32) 渡辺行雄：めまいの治療効果判定，経過観察のためのパラメータについて。第36回日耳鼻中部地方連合会，シンポジウム，1988，7，岐阜。
- 33) 水越鉄理：特別講演・めまい・平衡障害の診断と治療。第6回日耳鼻福井県地方部会，1988，7，福井。
- 34) 渡辺行雄，伊東宗治，將積日出夫，水越鉄理：振り様回転検査によるフロセミドテスト，第26回日耳鼻新潟県地方部会，1988，7，新潟。
- 35) 上田晋介，渡辺行雄，吉田行夫，水越鉄理：副鼻腔の嚢胞性疾患に合併した視力障害例の検討。第27回日本鼻科学会，1988，9，熊本。
- 36) 浅井正嗣，渡辺行雄，小林英人，赤荻勝一，水越鉄理，川崎 匡：体性感覚の検査の情報処理システム (EquiTest system) の実際。第42回北陸医学会耳鼻科分科会，1988，9，福井。
- 37) 五十嵐良和，中川 肇，大橋直樹，渡辺行雄：下咽頭・頸部食道腫瘍の MRI 診断の意義。第42回北陸医学会耳鼻科分科会，1988，9，福井。
- 38) 麻生 伸，大井秀哉，上田晋介，長崎孝敏，渡辺行雄，水越鉄理：対側型遅発性内リンパ水腫の蝸電図所見。第33回日本オージオロジー学会，1988，10，東京。(Audiology Jpn. 31：419-420, 1988)
- 39) 大井秀哉，麻生 伸，渡辺行雄，水越鉄理：聴神経腫瘍の聴覚所見について。第33回日本オージオロジー学会，1988，10，東京。(Audiology Jpn. 31：649-650, 1988)
- 40) 上田晋介，麻生 伸，武田精一，渡辺行雄，水越鉄理：電極位置の違いによる蝸電図波形の検討—第2報 SP の極性を中心に。第33回日本オージオロジー学会，1988，10，東京。(Audiology Jpn. 31：709-710, 1988)
- 41) 長崎孝敏，大井秀哉，麻生 伸，渡辺行雄，水越鉄理：内耳梅毒の蝸電図所見。第33回日本オージオロジー学会，1988，10，東京。(Audiology Jpn. 31：425-426, 1988)
- 42) 武田精一，麻生 伸，渡辺行雄，水越鉄理：リレーションナルデータベースによるメニエール病患

- 者管理システム。第33回日本オージオロジー学会，1988，10，東京。(Audiology Jpn. 31: 683-689, 1988)
- 43) 安田健二，將積日出夫，渡辺行雄，水越鉄理：Tracheobronchopathia Osteoplastica (気管気管支骨形成症) の1例。第40回日本気管食道科学会，1988，11，広島。
- 44) 戸田佐都紀，中川 肇，水越鉄理，渡辺行雄，上田晋介，五十嵐良和，今村純一，安田健二，川口 誠，小泉富美朝，斉藤明宏，諸橋正昭：Sweet病に対する扁桃摘の効果。第28回日本扁桃研究会，1988，11，広島。
- 45) 稲葉博司：鼻茸の病理組織学的検討。第11回日耳鼻富山県地方部会，1988，11，富山。
- 46) 大村明彦，中川 肇，山本森弘，渡辺行雄，水越鉄理，大野吉昭：長期間原発不明頸部転移腫瘍であった扁桃腫瘍の一例。第11回日耳鼻富山県地方部会，1988，11，富山。
- 47) 戸田佐都紀，大橋直樹，水越鉄理：神経血管圧迫症候群で手術によりめまい症状の改善をきたした一症例。第11回日耳鼻富山県地方部会，1988，11，富山。
- 48) 赤荻勝一，浅井正嗣，大橋直樹：めまいを主症状とした慢性硬膜下血腫の一例。第11回日耳鼻富山県地方部会，1988，11，富山。
- 49) 山本森弘，麻生 伸，大橋直樹，渡辺行雄，水越鉄理：両側聴神経腫瘍を伴った Von Recklinghausen 病の一例。第11回日耳鼻富山県地方部会，1988，11，富山。
- 50) 水越鉄理，渡辺行雄，麻生 伸，武田精一：めまい・平衡障害の治療効果判定に関する問題点。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 51) 水越鉄理，渡辺行雄，中野雄一，小出千秋，猪股茂樹，北村哲也，斉藤 恒：新潟水俣病患者の神経耳科学的追跡調査(第2報)。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 52) 渡辺行雄，水越鉄理，大橋直樹，將積日出夫，今村純一，大村明彦，伊東宗治，武田精一：コンピュータ，ビデオ装置などを利用した眼運動観察システム。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 53) 大橋直樹，戸田佐都紀，中川 肇，水越鉄理，久世照五：顔面痙攣症例における第8神経血管圧迫の可能性についての検討。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 54) 小林英人，水越鉄理，渡辺行雄，大橋直樹，伊東宗治：中枢性平衡障害例における振子様視運動性眼振検査所見。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 55) 中川 肇，安田健二，浅井正嗣，大橋直樹，渡辺行雄，水越鉄理：脳血管障害例の神経耳科学的検討。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 56) 浅井正嗣，渡辺行雄，大橋直樹，小林英人，水越鉄理，川崎 匡：EquiTest System による総合的体平衡機能検査。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 57) 今村純一，渡辺行雄，大橋直樹，水越鉄理：平衡機能検査データベース・システムにおける実際。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 58) 大村明彦，渡辺行雄，大橋直樹，小林英人，木下朱美，水越鉄理：振子様頸部捻転刺激下の眼運動の観察。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 59) 伊東宗治，將積日出夫，小林英人，渡辺行雄，水越鉄理：フロセミド VOR 検査の臨床的検討(1)。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 60) 神田憲一，佐藤 悠，川崎 匡，水越鉄理：ネコ小脳虫部垂への登上線維投射について。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 61) 安田健二，渡辺行雄，水越鉄理，石井正則，本多芳男，関口千春，大久保 仁：直線加速度運動の半規管機能に与える影響について。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 62) 戸田佐都紀，大橋直樹，中川 肇，渡辺行雄，水越鉄理：起立性低血圧症例に対する検査の実際。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 63) 木下朱美，渡辺行雄，浅井正嗣，水越鉄理：電気身体動揺反応による前庭性脊髄反射の周波数応答の検討。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 64) 川合陽子，渡辺行雄，水越鉄理，大橋直樹，小林英人，伊東宗治，大村明彦：視性眼反射，前庭性動眼反射，視運動性前庭性動眼反射における眼振急速相の検討。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 65) 川崎 匡，神田憲一，佐藤 悠，水越鉄理：ネコ小脳虫部垂への苔状線維投射について。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 66) 石井正則，伊藤裕之，白沢明弘，本多芳男，大久保 仁，水越鉄理，関口千春：直線加速度負荷による前庭自律神経反射について。第47回日本平衡神経科学会，1988，11，宇部。
- 67) 渡辺行雄，今村純一，大橋直樹，武田精一，木

- 下朱美, 水越鉄理: 電気性身体動揺反応検査 (galvanic body sway test) の刺激制御・分析システム. 第8回医療情報学連合大会, 1988, 12, 東京.
- 68) 大橋直樹, 今村純一, 武田精一, 渡辺行雄, 水越鉄理: 滑動性眼運動の周波数分析. 第8回医療情報学連合大会, 1988, 12, 東京.
- 69) 今村純一, 渡辺行雄, 大橋直樹, 水越鉄理: ミニコン・パソコンによる平衡機能検査データベース・システム. 第8回医療情報学連合大会, 1988, 12, 東京.
- 70) 武田精一, 今村純一, 大橋直樹, 渡辺行雄, 水越鉄理: 聴性誘発反応のための音刺激システム. 第8回医療情報学連合大会, 1988, 12, 東京.
- 71) 林 隆一, 入江尊義, 日合三雄, 水越鉄理, 辻陽雄, 山本恵一: 病院総合情報システムの設計. 第8回医療情報学連合大会, 1988, 12, 東京.
- 72) 安田健二, 中川 肇, 大村明彦, 水越鉄理: 扁桃原発の Basal cell epithelioma の一例. 第251回日耳鼻北陸地方連合会, 1988, 12, 金沢.
- 73) 山本森弘, 中川 肇, 大村明彦, 渡辺行雄, 水越鉄理: 慢性中耳炎の耳漏検出菌の動向と局所療法について. 第251回日耳鼻北陸地方連合会, 1988, 12, 金沢.
- 74) 渡辺行雄, 麻生 伸, 伊東宗治, 長崎孝敏, 水越鉄理: 遅発性内リンパ水腫 (Delayed Endolymphatic Hydrops) の臨床. 第27回日耳鼻新潟県地方部会, 1988, 12, 新潟.
- 75) 川崎 匡, 神田憲一, 佐藤 悠, 水越鉄理: ネコ小脳虫部垂への前庭神経核及び橋核投射について. 第27回日耳鼻新潟県地方部会, 1988, 12, 新潟.

#### ◆ その他

- 1) 水越鉄理, 渡辺行雄, 小林英人, 中野雄一, 小出千秋, 猪股茂樹, 斉藤 恒: 新潟水俣病の神経耳科学的追跡調査 (第2報) 審査申請未認定者を中心に. 水俣病総合研究会, 1988, 2, 東京.
- 2) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 麻生 伸, 赤荻勝一: メニエール病の診断基準の問題点. 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班昭和63年度第1回総会, 1988, 8, 京都.
- 3) 麻生 伸, 水越鉄理, 渡辺行雄, 大井秀哉: メニエール病長期観察例の聴覚所見. 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班昭和63年第1回総会, 1988, 8, 京都.
- 4) 渡辺行雄, 水越鉄理, 麻生 伸, 小林英人, 將積日出夫, 伊東宗治: 遅発性内リンパ水腫の診断

上の問題点. 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班昭和63年度第3回総会, 1988, 12, 大阪.

- 5) 浅井正嗣, 水越鉄理, 渡辺行雄, 中川 肇, 戸田佐都紀, 赤荻勝一: EquiTest による前庭機能異常例の分析. 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班昭和63年度第3回総会, 1988, 12, 大阪.

## 泌 尿 器 科 学

教 授	片 山	喬
助 授	布 施	秀 樹
講 師	石 川	成 明
助 手	寺 田	為 義
助 手	古 田	秀 勝
助 手	風 間	泰 蔵
助 手	梅 田	慶 一
助 手	里 見	定 信
助 手	岩 崎	雅 志
助 手	高 峰	利 充
文部技官	近 藤	真 紀

#### ◆ 著 書

- 1) 島崎 淳, 布施秀樹: 内分泌療法(1)去勢, estrogen 剤による臨床検討. 「前立腺癌の基礎と臨床」財団法人前立腺研究財団編, 164-174, 金原出版, 1988.
- 2) 島崎 淳, 布施秀樹: 睾丸性女性化症. 「ステロイドホルモン」清水直容編, 218-220, 中外医学社, 1988.
- 3) 島崎 淳, 布施秀樹: 5 $\alpha$ -reductase 欠損症. 「ステロイドホルモン」清水直容編, 221-223, 中外医学社, 1988.

#### ◆ 原 書

- 1) Nakada T., Furuta H., Kazama T., and Karayama T.: Unilateral renal agenesis with or without ipsilateral adrenal agenesis. J. Urol. 140: 933-937, 1988.
- 2) Fuse H., Sumiya H., Ishii H., and Shimazaki J.: Treatment of hemospermia caused by dilated seminal vesicles by direct drug injection guided by ultrasonography. J. Urol. 140: 991-992, 1988.
- 3) Nakada T., Furuta H., and Katayama T.: Catecholamine metabolism in pheochromocytoma and normal adrenal medullae. J. Urol. 140: 1348-1351, 1988.